

貸借対照表

2024年 6月30日 現在

株式会社フジプロ

(単位：円)

資産の部		純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
子会社株式	10,000,000		
投資有価証券	1,690,000		
出資金	2,539,200		
長期貸付金	962,871		
預入保証金	87,005,476		
敷 金	48,000		
積立保険金	57,268,095		
長期営業債権	350,295		
破産債権等	319,509		
貸倒引当金 - 長期(一括)	△6,000		
貸倒引当金 - 長期(個別)	△669,804		
長期繰延税金資産	20,334,069	純資産の部合計	927,737,257
資産の部合計	1,606,081,298	負債・純資産の部合計	1,606,081,298

個別注記表

自 2023年 7月 1日 至 2024年 6月30日

株式会社フジプロ

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

- ア 子会社株式及び関連会社株式
移動平均法による原価法
- イ その他有価証券
市場価格のない株式等以外のもの
期末日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により処理)
- 市場価格のない株式等
移動平均法による原価法

②たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ア 商品
最終仕入原価法による原価法
- イ 貯蔵品
最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①建物

定額法 (平成10年3月31日以前に取得された建物については定率法)

②建物以外の有形減価償却資産

平成19年3月31日以前に取得したもの
旧定率法

平成19年4月1日以後に取得したもの
定率法

③無形固定資産

定額法

④リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権について貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上
賞与引当金	従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当事業年度負担分を計上
退職給付引当金	退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用